

8 アリのすみかをさがしてみよう

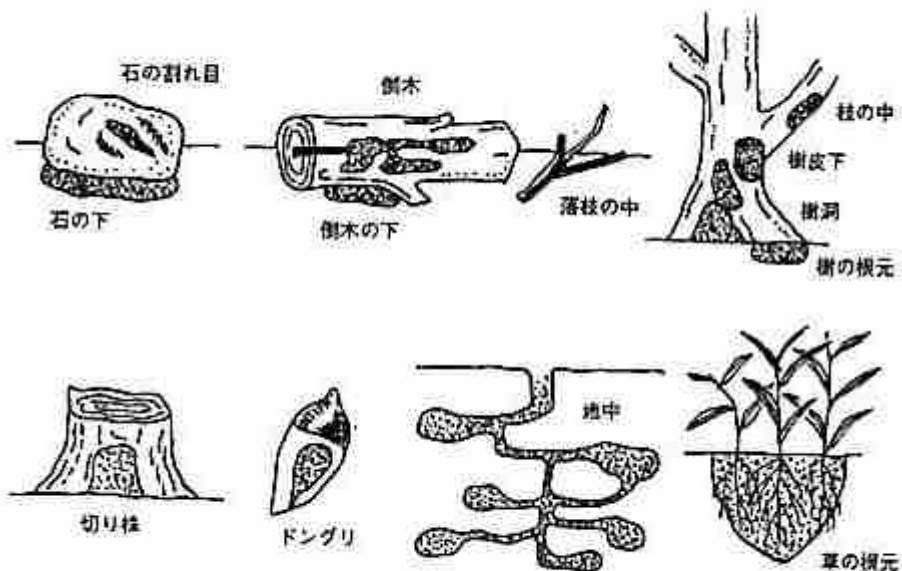
用意するもの

メモ用紙、鉛筆、虫めがね、消毒用アルコール（エタノール70%程度）、ピンセット、小びん（またはスクリュウキャップ付き管びん）

やりかた

- 1 草地・林・湿ったところなどのある自然公園に行き、アリの巣をさがす。そこに
いるアリの1匹つかまえ、消毒用アルコールの入った小びんに入れ、標本をつくる。
どんな場所でつかまえたのか記録しておく。
- 2 アリを家に持ち帰り、その名前や特徴を調べる。

参考



アリが巣を作る場所（原図 久保田 1991）

おもなアリの生息環境

- 1 クロヤマアリ（日当たり◎（とても良い）、裸地）
- 2 トビイロシワアリ（日当たり○（良い）、裸地、草の根元、石の下）
- 3 クロオオアリ（日当たり○（良い）、裸地）
- 4 アミメアリ（日当たり△（やや良い）、定住性なし、石垣の隙間、樹皮の中）
- 5 トビイロケアリ（日当たり△（やや良い）、木の根元、枯れ葉の下）
- 6 シリアゲアリ（日当たり×（悪い）、枯れ葉の下）
- 7 オオズアリ・ウロコアリ（日当たり×（悪い）、石の下、木の根元）

参考文献

久保田敏(1991)素材研究例アリ、理科の教育 1991年6月号、東洋館出版